

学校名	福島市立福島第一小学校	校長	福井 一明
住所	〒960-8065 福島市杉妻町1-24		
TEL	024-523-1366	ホームページアドレス	

共に学び合い、たくましく生きる児童の育成 ～キャリア教育の視点を生かした実践を通して～

🐻 取り組みの概要 🐻

本校では、よりよい人間関係を築きながら自分のよさに気づき、夢と希望のある生活や将来を作り出そうとする意欲と能力のある児童を育てるために、各教科・総合的な学習の時間・特別活動をキャリア教育の視点から見つめ直し、それぞれの目標との関連を図りながら児童に育てたい能力を明らかにしながら取り組んでいます。

🐻 1年 生活科 『みんなといっしょに』 🐻

家庭の仕事の中から、自分にもできることがあることに気づきやってみようという意欲をもつことをねらいとして授業を行いました。家族から仕事をしている児童への思いを手紙にしてもらい児童に聞かせることで、「わたしもやりたい。」「うれしい。」「もっとしてみたい。」など意欲を高めることができました。



🐻 4年 社会科 『火事からくらしを守る』 🐻

地域の消防署を見学し、働く人に直接話を聞き、消防署の役割とそこで働く人の仕事について知ることなどをねらいとして授業を行いました。児童は、「なぜこの仕事に就いたのか」などの質問を行い、「自分も将来消防士になりたい。」「さらに強くなりたいと思いました。」という夢をもつことができました。

🐻 6年 総合的な学習の時間 🐻

『夢や仕事について考えよう(インターンシップ)』

コミュニケーション能力を高め、社会に出て働くことの意義と大変さ、人と関わることの楽しさを感じることをねらいとして実施しています。地域の商店街で働く体験を通して、人との関わりや働くことの大切さや地域の活性化、自分のよさや将来などについて考える機会となりました。



『ソーシャルスキルトレーニング』



場面や状況から、自分や相手の気持ち、問題に対応する様々な行動(解決方法)を想像し、それをどう表現するか考え、実際に行動して身につけていくことで、社会生活(学校生活)や対人関係を営む上で必要な方法を育てることをねらいとしています。「仕事で分からないことがあった時」をロールプレイする学習などを行い、場面や状況を捉えるだけでなく、相手の気持ちや状況を想像した行動が求められることに気づくことができました。

🐻 今後の取り組み 🐻

○ 今後は、インターンシップを核とした体験的に学ぶ活動をより充実させ、相手(人・もの・こと)とよりよく関わる力を家庭・学校・地域と範囲を広げて実践的に身につけることができるよう、家庭や地域との連携を図りながら実践していきたい。